

P F S を活用した特定保健指導実施率向上に向けたスキーム構築事業委託に係る公募型プロポーザル審査基準

区分	審査対象	評価項目	配点	加重倍率	評価点
実施体制・業務遂行能力	業務実行体制、業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ・業務を適切かつ確実に実施できる組織体制、人員配置となっているか。 ・同種・類似業務（特定保健指導業務、P F S スキーム構築事業）の実績を有しているか。 	5	×1	5
	情報管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な情報収集、情報管理の手法が示されているか。 ・個人情報保護や秘密保持に対する対策がなされているか。対策は具体的で実効性のあるものか。 	5	×3	15
企画提案内容	現状把握	<ul style="list-style-type: none"> ・県全体の特定保健指導の課題について地域特性や受診者傾向等を踏まえて適切に整理されているか。 	5	×2	10
	特定保健指導実施率向上に向けた検討	<ul style="list-style-type: none"> ・実施率の向上に向け、モデル市町村における特定保健指導の傾向についての的確な分析が可能か。 ・企画の実現に向けた法令の規制等の課題や運営方法、事業費等について、的確な整理が可能か。 	5	×6	30
	P F S の導入の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・P F S の導入のため、適切な評価方法、成果指標、支払い条件等の設定が可能か ・関係者（県、市町村、事業者等）の調整を行い、適切な事業実施体制の整理を行うことが可能か。 	5	×6	30
	事業費（見積額）	<ul style="list-style-type: none"> ・費用対効果を考慮した提案であり、積算の内訳は適切であるか。 	5	×1	5
	スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・委託期間以内に実施できるスケジュールが設定されているか。 	5	×1	5
合計					100